

基本方針 2 大阪府立図書館は、幅広い資料の収集・保存に努め、すべての府民が正確な情報・知識を得られるようサポートします。

重点目標 2-4	大阪府域全体の障がい者サービスの向上を図ります。				
評価 (25年度)	△	【評価の理由】 「研修等のべ参加者数」が大幅な減少となったが、これは音訳講習会への全回通しの参加を容易にするため、実習日を少なく設定した結果である。内容面では、民間企業の研究所と連携した DAISY 製作研修を実施するなど、新たな展開を示すことができた。 情報交換会は諸般の事情により年度末の開催となり、参加組織数の減少を招いた。26 年度は開催時期を工夫し、参加者の増加に努める。			
重点指標		24 年度末 実績	目標	25 年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
ホームページアクセス数		51,911	毎年 52,000	57,079	
府内市町村図書館・音訳者・利用者 への研修等のべ参加者数		338	毎年 340	224	
情報交換会参加組織数		20	毎年 20	12	
【アクション・プラン】					
	取組み		達成状況		
平成 25 年 度	(1)ホームページコンテンツの充実  (2)府域図書館等への支援・協働 (研修会の実施、情報交換会の実施、アンケート 実施・集約)  (3)障がい者関係団体・施設等との連携強化 (実習・見学の受入、共催事業の実施、加盟団体 実施事業への参加)  (4)直接サービスの充実 (対面朗読協力者の育成、利用者への適切な資 料提供)		(1)システムリプレイスにあわせ、ホームページを改訂  (2)市町村向け研修を厳選して実施、情報交換会(3 月) を開催、研修に関するアンケートを実施・集約  (3)実習・見学の受入、府視協への講座講師派遣、国会 図書館デージー配信事業への協力、近畿視情協やサ ピエ開催の研修への参加  (4)当館対面朗読協力者のスキルアップのための音訳研 修開催、利用者向け講習会(視覚障がい者向けIT講習 等)、点字教室や手話でのおはなし会を開催		
平成 26 年 度	(1)新システムに即したコンテンツの充実および利 用者が理解しやすいページの作成・提供  (2)府域市町村立図書館等への支援・協働 (研修会の実施、情報交換会の実施・定着化、ア ンケート実施・集約)  (3)障がい者関係団体・施設等との連携強化 (実習・見学の受入、共催事業の実施、加盟団体 実施事業への参加)  (4)直接サービスの充実 (対面朗読協力者の育成、利用者への適切な資 料提供)				

平成 27 年度		
<p>【アクション・プランのねらい】（25 年度当初に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成 22 年度の組織改編にともない、「対面朗読室」から「障がい者支援室」へ名称変更するとともに、サービス対象の拡充に努めてきた。今後は直接サービスの充実に努めつつ、都道府県立図書館として大阪府域全体の障がい者サービス水準の底上げを図る。そのために、関係施設・団体と連携しつつ、情報収集・発信をより強化することで、現状の把握と情報の共有、および府内市町村図書館等の課題解決に資することをめざす。</li></ul>		